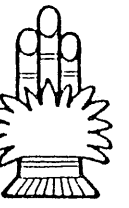


1番星

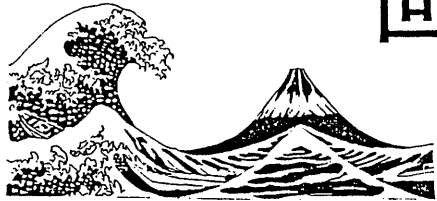
Vol. 19 1990. 1. 1
 発行 長沼・楯谷税務会計事務所
 発行責任者 長沼 淳子

年末・年始 休みのお知らせ

勝手ながら12月29日
 (金)～1月5日(金)ま
 で休ませていただきます



世界先進国？



日本 Japan

副所長
楯谷 英毅

戦後最長の好景気になるかと思われる内需拡大景気、全業種にわたり好決算となっています。戦後のどの景気も輸出拡大景気であり、その反動もかなり激しかったのでありますが、今回の好景気は内需拡大によるため、緩やかに下降線を描くのではないかと考えられます。

好決算——決算書に表示されない利益
 ——含み益——

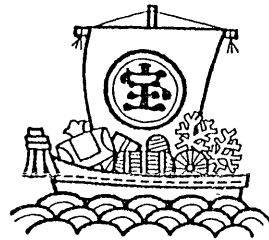
土地の異常値上りは、東京圏から大阪圏へも移り、土地の価額も1年間で倍になったところも少なくありません。そして、企業の土地含み利益が年商を超える企業も数多く生まれています。南米の国々で牛肉が倍に跳ね上がったとのニュースをテレビで見ましたが、その国の経済対策はどうなっているかと思ったものです。他の国々から見た日本の今回の土地の値上りはどのように映っているのでしょうか。

持つ者と持たざる者の間に資産格差が著しく生まれ、国民の中流意識が崩れてくるのも近い日かもしれません。

年功序列であれ、能力主義であれ、勤労における成果に対する評価報酬が社会的に見て、大旨比例していたのが、ここに来て、勤労報酬による格差と比べることができないぐらいの資産格差が生じてしまったJapan。世界先進国の中で日本が特出していたものが製品力であり、日本人の勤勉さでありましたが、これらを遥かに超え、先進国の中で異常特出してきているのが土地価額です。軍事に異常特化した米国、ソ連が経済的にゆきずまりを見せ、特に20世紀に誕生したソ連・東欧共産国家が、この20世紀の今崩壊しようとしています。

日本もこの異常さの中で、物を作る心が、そのひたむきさが、何かが失われて来ているように感じます。

1990年代、再び勤勉さに最も価値がおかれる社会となることを希望して！



年末です 確定申告の準備をお忘れなく!!

年末が近付きました。個人事業主の方は、この一年間の売上、仕入、経費の整理(請求書、領収証)をしましょう。

準備のポイントについてまとめてみました

① 棚卸し

商品・材料等の品名と単価・数量のチェック、自家消費分の売上計上も忘れずに。

② 売掛・買掛残調べ

所得は1月1日～12月31日の計算ですから年内に集金・支払が済んでいない分も計算に含めます

特に、消費税の課税事業者届出書を提出している事業主の方は、1月1日～3月31日までの分と4月1日～12月31日までの分を明確にしておく必要があります

③ 生命保険・損害保険等の控除証明書の保管

医療費10万以上の方は領収証もお忘れなく

今年は、消費税の申告も同時に行いますので、資料の準備及び当事務所への御持参は出来るだけ例年より早い目をお願いします

年末調整 主な改正点

- ① 基礎控除 一般の配偶者控除、扶養控除が33万円から35万円に引き上げられました。
- ② 扶養控除の中に新たに特定扶養控除が加わりました。
 扶養親族のうち昭和42年1月2日～昭和49年1月1日までの間に生まれた人
 $35万 + 10万 = 45万$
- ③ 給与所得控除の最低控除額が57万円から65万円に引き上げられました。
- ④ パート、内職収入の非課税限度額が、92万円から100万円以下に引き上げられました。
- ⑤ 寝たきり老人が特別障害者に該当するかどうかは、福祉事務所長が認定できることになっています。もし認定を受けていれば、特別障害者となり、障害者控除の対象となります。
- ⑥ 年齢70歳以上の障害者である控除対象配偶者又は、扶養親族も、老人控除対象配偶者又は、老人扶養親族に含まれます。

注) 医療費控除は、年末調整では適用されず、確定申告で適用されます。

※ ご質問、ご不明点があれば、当事務所までお気軽にお問合わせ下さい。

ありがとうございました

長沼・楯谷税務会計事務所「創立20周年を祝う会」を發起人であるMAPグループの皆さんをはじめ、300人近いお客様のご参加のもと、盛大に開催していただきました。重ねて厚くお礼申し上げます。

当日はスライドとナレーションによる「事務所のプロフィールから始まり、来賓のごあいさつ、室内楽、ゲームと楽しいひとときを過ごしていただけたと思います。

私共事務所が20周年を迎えられましたことは、当日お仕事の都合で、出席できなかったお客様や、お忙しい中ご出席頂いた皆様方の日頃のあたたかいご指導、ご支援の賜ものと感謝致しております。

所員一同、この日の感激を強く胸の奥に刻み込み、より一層皆様のお役に立てるよう頑張るつもりです。秘密は厳守し、私共はありったけの知識と情報をお客様の一人一人に力一杯提供致します。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。



冬の初めの異常な気温は、これが地球の温暖化現象かと心配したのも束の間、本格的な寒さがやってきました。新聞によれば関西の社長の休みの日数は5・6日という方が多く、昨年より若干休日日数が増えているそうです。海外旅行、ゴルフを楽しんだり、自宅でゆっくりとくつろぐ方など人それぞれにプランをお持ちになられていると思いますが、お正月休みは日頃できずにいたことにチャレンジしたり、読みたかった本に親しむ絶好の時でもあります。

今まで気付かなかった新しい発見、もう一人の自分を見つけることができるかも知れません。

どうぞ、有意義な楽しいお正月をお過ごし下さい。

新しい90年代の夜明けです。みなさまにとって良いお年でありますように……。

編集後記

“一年の計は年末にあり”この一年の反省から来年の計画が生まれます。来年は午年。雄々しく力一杯仕事に励みたいと思っています。そして、来年の12月。今の自分がより向上飛躍していればと思っています。

来年は新入社員3名総勢24名でスタートします。次号でスタッフ紹介を致します。お楽しみに！



今回は柳井・坂本・小林の三名でお送りしました。